



2022

## 健康経営優良法人

Health and productivity

この度、弊社は3年連続で健康経営優良法人に認定されました！  
新型コロナウイルス感染拡大の収束が見えない中、日々感染対策を怠ることなく、すべてのスタッフそしてご利用者の安全を最優先に考えながら業務に邁進し、また1年間それを積み重ねてきた事が実を結んだのだと実感しています。

### ◎ワークライフバランスの推進

- 希望休や有給休暇の積極的な取得を推奨→『プライベートの充実』が『仕事の充実』に繋がります！
- 育児休暇の取得（男女不問）→昨年度は男性社員2名が取得
- 社員旅行の実施（日帰りで年1回を予定）→新型コロナウイルスが収束次第再開予定。

### ◎従業員の健康課題の把握と対策の検討

- 定期健診受診率（実質100%）
- 健康増進と過重労働防止に向けた具体的目標（計画）の設定→運動不足解消に向けたスポーツジムとの契約など
- 病気の治療と仕事の両立の促進に向けた取り組み（勤務中のケガや持病の発症時のサポート）

### ◎従業員の心と身体への健康づくり

- 受動喫煙対策（オフィスと喫煙所の空間分煙）
- 過重労働対策（実質残業ほとんどなし⇒ex.シフト追加になった場合は月内の他の日で調整）
- 感染症予防への取り組み（マスク・ゴム手袋・ビニール手袋・消毒液・体温計・抗原検査キットなどの常備）

## 健康経営優良法人とは？

日本健康会議によって「優良な健康経営を実践している企業」と認定された法人となります。認定制度の歴史はまだまだ浅く、2017年度から始まりました。

法外な長時間労働やサービス残業・様々なハラスメント（セクハラ・パワハラなど）、劣悪な労働環境による健康被害・過労死・自殺が相次いだことにより、「すべての従業員が心身ともに安心して健康的そして安全に働くことができる職場環境」を求める気運が全国的に高まっています。

企業全体で従業員一人ひとりの健康管理をサポートするという取り組みで、従業員が健康的そして安全に働けるようになることで、従業員個々のモチベーション向上に繋がり、その積み重ねによって企業全体の労働生産性アップが期待できます。それに伴い、日本社会全体の活性化にも繋がることから、経済産業省が推進している事柄のひとつです。

より多くの企業が、積極的に健康経営に取り組むよう設けられたのが、**健康経営優良法人認定制度**。規模の大きな法人や医療法人を対象とした「**大規模法人部門（ホワイト500）**」、中小規模の法人や医療法人を対象とした「**中小規模法人部門**」の2部門に分かれており、それぞれで健康経営優良法人として認定します。

**ブラック企業問題**が叫ばれる昨今、社員の健康管理をサポートするという「従業員に寄り添った経営」を行う企業のイメージは、求職者の目からはかなりよく見えるものです。従業員一人ひとりのワークライフバランス・健康管理と維持・過重労働の防止など、企業があらゆる問題解決を図る姿勢が、健康経営優良法人に認定されることで企業自体のブランド力やクリーンなイメージの定着が期待できます。

**これからもすべてのスタッフが安心・安全に、そしてのびのびと働ける社内環境の実現に向けて、全力で取り組んでいきます！**